

Since  
1997

島根県  
松江市

# 内田クリニック

私たちスタッフは個々の患者様を大切に、適切な治療を目指します。

- 一人一人の患者とのつながりを大切に、誠意を持った対応を心がけている。
- 新しい情報や技術を習得し、患者に提供できるように日々研鑽している。
- 生活および心理側面からも支援し、不妊問題の解決にむけお手伝いする。
- 不妊に悩むカップルが子どもを迎え家族をつくるために必要なサポート体制を持っている。  
それが内田クリニックの診療基本です。



## 院長 内田昭弘 先生

1986年、島根医科大学卒業。1990年、同大学院修了。同大学産科婦人科関連病院勤務後、1997年4月に内田クリニック開院。  
日本産科婦人科学会専門医。日本生殖医学会生殖医療専門医。

[所属学会] ● 日本産科婦人科学会 ● 日本受精着床学会  
● 日本生殖医療心理カウンセリング学会評議員  
● 日本女性医学学会 ● 日本卵子学会

[専門医] ● 医学博士 ● 日本産科婦人科学会専門医  
● 日本生殖医学会専門医



受付



待合室



検査室



妊活セミナー

診療日 時間：午前 9:00～12:30、午後 16:00～18:30

	月	火	水	木	金	土	日	祝祭
午前	○	○	○	×	○	○	×	×
午後	○	○	○	×	○	×	×	×

※不妊相談の初診の方は、時間指定あり。HP での確認を。注射などの処置については、休診日および時間外でも必要に応じて行っています。

電話

**0120-58-2889**

受付時間：9:00～12:30、16:00～18:30



## 主な連携・紹介施設など

健診・分娩施設 / 近隣の産婦人科医院・病院  
婦人科検査・外科 / 松江市立病院、松江赤十字病院、島根県立中央病院、島根大学医学部附属病院 など  
内科系疾患 / 内田クリニック 内科 など  
助成金行政窓口 / お住まいの地域の役所・保健所

〒690-0044 島根県松江市浜乃木 2-6-13

交通：JR 松江駅よりタクシー 10分、JR 乃木駅より徒歩 10分

## データからわかること

治療数では、一般不妊治療が多く、ART が全体の4分の1ほどです。これを患者比率で見ると ART の患者さんは30%ほどです。体外受精の説明会を設け、十分に理解してもらえよう説明を行っています。また、クリニック側から伝えるだけでなく、相談や質問を受けるため、外来や電話、メール、FAX など窓口を広く設けているのも内田クリニックの特徴です。

患者さんが、ART を受ける要因として多いのは一般不妊治療で結果のでなかったこと、女性側では排卵に問題があるケースと年齢、男性側では造精機能に問題があることや性交に障害のあることなどが多いようです。

実際の治療方法では、OHSS のリスクを避けながらの誘発方法や低刺激での誘発を行い、移植は凍結胚をメインとしています。



## 治療の特徴

### 説明会のようすから

説明会では、医師、看護師、培養士、カウンセラーがそれぞれの分野で説明を行います。それぞれが説明にあたることで、患者さんの治療への理解も深まります。

実際の治療のようすでは、夫の同席率は初診時が7割と高く、採卵手術では3割です。治療の節目となる診察日には、平日であっても夫婦でこられるケースも多いようです。

### 治療の流れで

採卵までの卵胞計測は、エコー検査、ホルモン検査それぞれ3回ほど行います。採卵時には複数個の卵子を採卵しますが、平均で6~7個が採卵できています。受精方法別の受精率は、IVF で75%、ICSI では80%です。

胚移植は、新鮮胚が3割、凍結胚が7の割合で行っています。妊娠結果は凍結胚が9割以上を占めています。

### 妊娠率に関して

移植あたりの妊娠率は、約30%です。また、患者さんの平均年齢が37歳と高齢の上、妊娠した人のうち35~39歳では35%、40歳以上で21%の結果が出ていることに、高齢の方にとっては希望が高まります。

また、右の項目の流産なども含め、治療では、妊娠に対しての結果をケアするカウンセリングも重要で、サポート体制も整っています。

### 流産と着床障害

妊娠判定が陽性で心拍が確認できても3割近くの流産が起きています。加齢とともに高くなるため、妊娠率に希望を抱く中、その事実もしっかり知っておきましょう。また、年齢に関係なく、着床障害も起きています。これは移植総数の1割ほどでおきていますので、そのことも知っておくと良いでしょう。

次の治療や今後の治療を考える上でも参考になります。

# Clinic Data

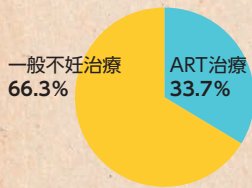
## 内田クリニック 詳細データ

Staff  
 医師 1人 看護師 7人 培養士 5人 検査技師 1人 相談スタッフ 1人 事務 5人

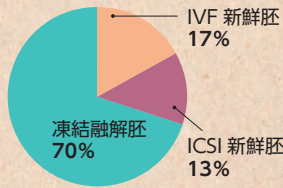
### 年間治療実施数について

統計期間：2017年1月～2017年12月（12ヵ月で計算）

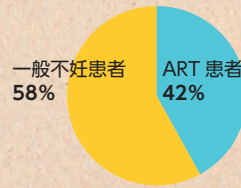
#### ART患者の割合



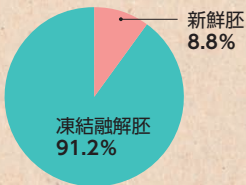
#### 治療周期の割合



#### 治療による妊娠の割合



#### 新鮮胚移植と凍結融解胚移植の妊娠の割合



#### 体外受精の原因で多いもの

- 一般不妊治療で結果が出ない
- 男性側の原因
- 女性側の原因

#### 得意とする対応

- 患者様個々に対応できる体制
- 家族をつくるためのサポート体制（不妊治療だけでなく選択肢）

#### ARTでの今までの実績

患者平均年齢 ..... 37 歳  
 出産の最高年齢者 ..... 43 歳  
 最高年齢患者 ..... 51 歳  
 多胎発生率 ..... 1.4 %

#### 受精方法

- 通常の採精
- 顕微授精
- スプリット ICSI
- レスキュー ICSI
- IMSI
- 未成熟卵培養

#### 体外受精の費用(参考)

体外受精 40～45 万円  
 顕微授精 45～50 万円  
 使用薬剤は別途 検査含む 7～13 万円  
 その他項目 融解胚移植 20～25 万円

## 01 治療をはじめるとあって

### ARTの説明会

**有** **無** [形式] 通院患者のみ **どなたでも**

[説明するスタッフ]

#### [説明会の様子と日程]

ご夫婦が「不妊について決断が出来る知識と情報をもつ」ことを目標にあげ、年4クール、1クール3回開催しています。医師・看護師・培養士・心理カウンセラーが、それぞれ担当分野を解説します。不妊当事者以外の方でも参加できます。

### ARTの資料

**有** **無** オリジナル小冊子 オリジナル書籍 一般書籍 提供冊子 スライド

### 相談窓口

**要予約** **通院患者のみ** **どなたでも** 電話対応 メール対応 FAX 面談対応

[説明するスタッフ]

#### 治療前に確認すること

- 治療歴 ● 治療にむけての夫婦生活 ● 妊娠歴 ● 出産歴
- 夫婦の入籍状況 ● 夫婦の卵子と精子での治療であること
- 保険証

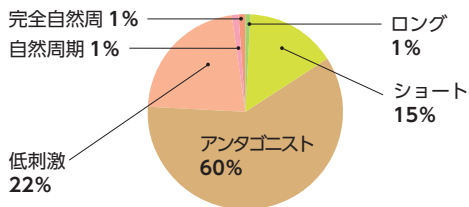
#### 治療周期前に行う検査

- 月経の様子 ● 基礎体温 ● ホルモン値 ● 子宮検査
- 卵管検査 ● 卵巣検査 ● 精液検査 ● AMH 値
- 治療周期 2～3 周期前からの月経・ホルモン値

02

## 誘発方法と薬剤について

### 誘発方法の比率



### 使用薬剤

シクロフェニル	
クロミフェン	クロミッド
レトロゾール	レトロゾール「ケミファ」
GnRHアゴニスト	プセレキア
GnRHアンタゴニスト	セトロタイド、ガニレスト
HMG	HMG フジ、ティゾー、TYK、フェリング
recFSH	ゴナールF、フォリスチム
FSH	フォルルモンP
hCG	ゴナトロピン、hCG フジ、オビドレル

錠剤 噴霧 注射

[自己注射] 可 不可

03

## 採精について

### 採精場所

自宅 70% 施設 30%

### 男性不妊対応

自院対応 連携施設 紹介のみ

### 特別な採精方法

TESE MD-TESE MESA ReVSA PESA 前立腺 電気 ED薬処方など

04

## 採卵について

### 事前検査回数

エコー検査 3~4回 ホルモン検査 3~4回

### 採卵時の麻酔

全局痛無

### 採卵時スタッフ

医師 看護師 薬剤師 検査技師

### 採卵のタイミング

hCG注射 35~36時間後 GnRHアゴニスト点鼻 35~38時間後 卵胞径 18ミリ

[採卵後休憩] 2~3時間 [付き添い] OK

[使用採卵針] 19G

05

## 培養室について

### 衛生・管理面での厳守

- 入室時の手洗い 専用衣服、帽子、マスクの着用
- 空調管理 温度、酸素濃度の確認 室内清掃
- 作業マニュアル（更新含む） 勉強会や検討会がある
- ミスが起きた時の対応はすぐにとれる

### 培養士の人数

専門培養士 4人 検査技師兼任 1人 医師兼任 0人

[管理責任者] 内田 昭弘

### 凍結保存

胚 精子 卵子 [延長連絡] 電話、手紙

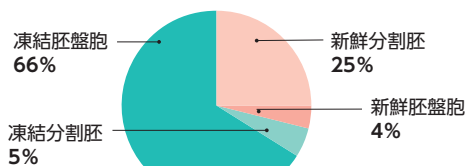
胚：期間&費用…24ヵ月93,000円/更新…32,400円(24ヵ月分)

06

## 胚移植について

[分割胚] 1(~2)個 [胚盤胞] 1(~2)個

### 移植胚の状態



### 黄体管理

注射 服薬 貼付 腔坐薬 [診察] 1~2回

07

## 妊娠について

### 妊娠判定受診日

[分割胚移植後] 11~12日 [胚盤胞移植後] 10~12日

### 陽性的場合

[判定日の内診] 無 [妊娠中の診察] 8~10週まで

[分娩] 紹介施設有

### 陰性的場合

[次回診察] 3~5日目 [カウンセリング] 有